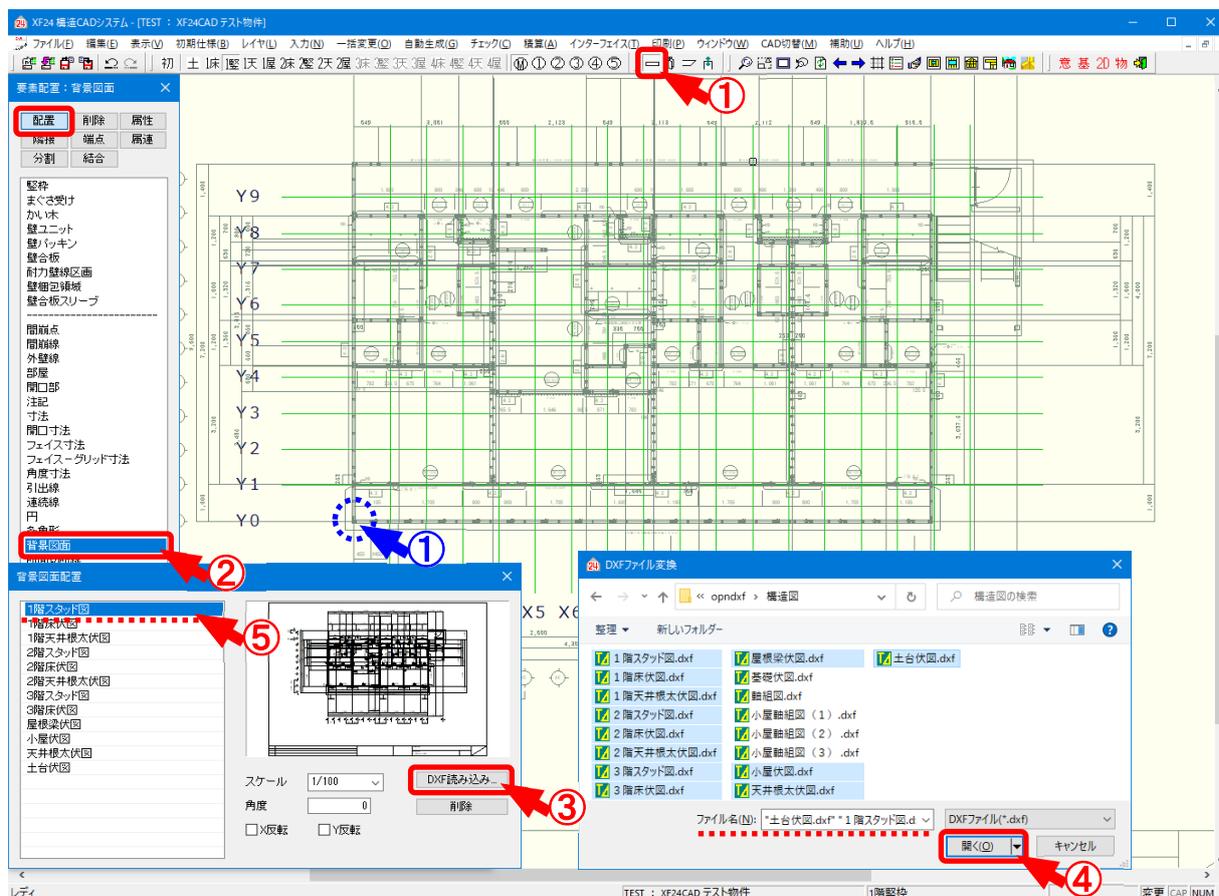


入力—要素—配置／背景図面



配置／背景図面では、D X F 図面データを読み込み、伏図画面に表示します。伏図画面の背景に D X F 図面が表示された状態で、材等の要素を配置することができます。

※ D X F 背景読み込みオプション機能となります。

- ①  をクリックするか、〔入力—要素〕をクリックします。
- ② 「要素」の画面が表示されます。「配置—背景図面」をクリックします。
- ③ 「背景図面配置」の画面が表示されます。  
「DXF 読み込み」をクリックします。
- ④ 「DXF ファイル変換」の画面が表示されます。  
D X F 図面を選択し、「開く」をクリックします。  
D X F 図面は、C t r l キーや S h i f t キーで複数選択できます。

## 入力要素配置／背景図面

- ⑤ 「背景図面配置」の画面に、読込したD X F 図面が表示されます。  
D X F 図面を選択し、スケール等を設定します。
- ・スケール：縮尺を指定して背景図面の貼り付けができます。  
縮尺を選択または数値を直接入力で設定します。  
〔補助－マスター編集〕の「メニューファイル－伏図スケール」で設定した縮尺が選択  
できます。
  - ・角度：角度を指定して背景図面の貼り付けができます。
  - ・X 反転：X 軸を基準に反転して背景図面の貼り付けができます。
  - ・Y 反転：Y 軸を基準に反転して背景図面の貼り付けができます。
  - ・削除：読込したD X F 図面を削除する場合は、削除する図面を選択し、「削除」をクリック  
します。  
D X F 図面は、C t r l キーやS h i f t キーで複数選択できます。
- ⑥ ①点で背景図面を配置します。  
D X F 図面データ上のグリッド原点が背景図面の配置基準点となります。  
C t r l キーを押しながら操作すると、グリッド拘束無しで自由に配置できます。



配置した背景図面は、〔入力－背景図面移動〕で移動できます。